

数多の官能小説とは一線を画す 島雄介が描く究極のポルノ時代小説

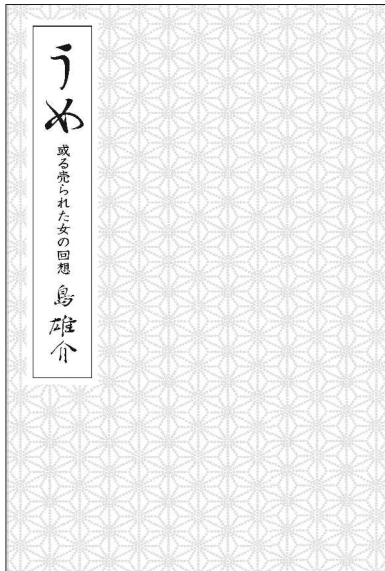
或る売られた女の回想

うめ 島雄介著

売られた女・うめをめぐる男と女の性愛の物語

運命に身を任せ、男と性に翻弄され続けるうめ……何も知らない少女は徐々に女へと調えられ、ついには体が女の悦びを求めるままでに
なってしまう。所詮、男女のまぐわいなぞ禽獣の行いさ、そんな言葉に励まされ、奔放な性を目覚めるうめ。しかしそんな彼女に運命が用意した意外な結末は――

彼女の運命を、あなたは不幸だと思いますか？



【著者】 島 雄介

1935年、福岡県生まれ。一橋大学卒業。会社経営のかたわら文筆活動を行っていたが、本作が筆名・島雄介としての処女小説となる。

すべての取次への出荷が可能です。返品は長期にお受けいたします。(了解者：JRC 後藤)

【ご注文はJRCへ】 FAX 03-3294-2177

JRC 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-34 風間ビル1F TEL.03-5283-2230

ご注文申込書	貴店番線印	冊	うめ 或る売られた女の回想 島 雄介著
	お名前		四六判 並製 240頁 本体 1,600円 + 税 ISBN 978-4-907965-01-3 TEL.093-555-1385 FAX.093-555-8441 幸文堂出版

すべての取次への出荷が可能です。返品は長期にお受けいたします。